µ-PIC (Micro Pixel Chamber) およびその応用としての micro-TPCの紹介・高性能化

京都大学 理学研究科 物理学第二教室 宇宙線研究室 服部香里



µ-PIC (Micro PIxel Chamber)の 構造と動作(I)

2次元読み出し

anode 256本 × cathode 256本 ~65000ピクセル

プリント基板技術 大面積化容易



ミクロな比例計数管を 並べたような構造



µ-PIC (Micro Pixel Chamber)の 構造と動作(2)





µ-PICの開発

10cm角 µ -PIC ➡ ガス利得6000程度での安定動作 でも・・・ µ – TPCで

minimum ionizing particle(MIP)のtrack検出

→ ガスゲインを2~4倍に

(現在、電極の放電により未達成)

そのためには・・・

- 補助ガス増幅器の使用(手っ取り早く)
 gas electron multiplier(GEM)
- 電極構造等検出部の最適化(根本的な解決)
 電極に有機チタンを塗布してanode-cathode間に抵抗を持たせる
 anode-cathode間の絶縁物の除去



2005/2/23ICEPP Symposium







より高いgainを得られる?



2005/2/23



ない)

検出部最適化は別の方法で
 2005/2/23 ICEPP Symposium



電極の放電の原因

検出部を有機チタンコーティング

チャージアップ (cathode-anode間の絶縁物に電子がたまる) ではない

cathode edgeに強電場発生 → 電子が飛び出す **Field Emissionが原因?**

cathode edgeの電場を弱くしなければならない



μ-PICの高性能化(3)ざぐりμ-PIC

Cathode edgeの電場を弱くする ➡Anode-cathode間のポリイミドを除去



Cathode edgeの等電位面の様子(Maxwell 3D)

Summary & Future Work

μ-PICの高性能化

→ GEMを前置増幅器として用いれば、 µ-TPCでMIPのtrack検出可能

→ µ -PICの電極構造の最適化

検出部の大面積化

→ 10cm角µ-PICから30cm角へ(立ち上げ中) 30cm角GEMを製作







今回の実験で用いたGEM

CNS浜垣研のマスクを拝借 渕上ミクロ製 プラズマエッチング

CERN製と穴の形状が 異なる









